



エスディー・ジーズ 私たちに身近なSDGs

1 SDGsとは、よりよい社会をつくるための「目標」です

SDGsは、「サステイナブル デベロップメント ゴールズSustainable Development Goals」の略称で、「持続可能な開発目標」と訳されています。2015年の国連総会で採択され、貧困や飢餓、教育、男女の平等、働きがいなど、2030年までに達成すべき17項目の目標を掲げています。

国や企業、自治体だけではなく、個人レベルでも、「よりよい社会をつくる」ために重要なものです。市では、総合計画にSDGsの理念を盛り込んで市政運営をしています。



2 高校生もSDGsの目標達成のために勉強しています!

藤代高校1学年では、総合的な探究の時間の中で、よりよい取手をつくるための探究をしています。「貧困をなくそう」「住み続けられるまちづくりを」などSDGsのテーマごとに45のグループに分かれ、課題解決のために意見を出し合っています。



10月24日に行われた公開授業では、茨城南青年会議所の会員と市職員約30人が、アドバイザーとして参加しました。生徒たちは、社会人から地域の課題や行政の考えなどを聞きながら話し合いを進めました。「資料を見ても分からなかったことが聞けた」「自分の考え方が広がった」などの声が上がりました。